

## 平成18年度 第1回帯広市総合計画策定審議会 議事概要

1. 日 時 平成18年6月9日(金) 18:30～19:30
2. 場 所 市本庁舎4階会議室
3. 委嘱状交付 改選期につき、14名中、出席の12名に委嘱状を市長から交付
4. 議事概要

### 協議事項 (1) 会長の互選について

審議会条例第5条により審議会会長の互選を行い、前期に引き続き佐々木市夫委員が会長に就任することで決定した。

### 報告事項 (1) 市民意向調査について、事務局から説明

本年4～5月に実施した「平成18年度市民意向調査」の回答状況(速報)について

### 質問・意見

【委員】 これまでも回収率向上など意見を言ってきたが、分析の仕方についても指摘してきた。例えば、上下水道の普及率など、年代層、地区別の違いによるチェックをしないと、きちんとまちづくりに生かせないといった心配がある。20歳台の回答数が少ないので、送付数自体を多くするといった工夫が必要ではないのか。

【事務局】 回収率は、お礼状送付など向上の工夫を行い効果が現れたものと思っている。分析は、当面は各設問項目に対する集計をした後、地区ごとの状況や年代層別の比較検討を行う。年代層別については、回答率の違いはあるが、傾向としては十分把握できるものと考えている。

【委員】 より正確性を期すためには、年代層ごとに同じ母集団が必要だと思う。

回収率を上げた努力は認めるが、今後の分析では配慮願いたい。

【事務局】 分析は、昨年同様にウェイトづけをし、検証をすることも行ってはみたい。

【会長】 市民の代表的な意向結果が、どういう傾向にあるかを把握することが重要。調査結果を政策に反映させるときに、解釈上どう吟味するかという問題はあるが、この調査の第一義的な目的は、市民全体の意向の傾向把握にある。次に地区や年代ごとの分析の段階で、サンプル数について問題があれば、それなりの検証が必要になってくる。

【委員】 一般的には、郵送のアンケート調査の回収率は10%前後。40%台の回収率は非常に成功していると思う。今回調査では、前回よりもページ数を大幅に増やしているが、この効果はどう現れているのか。

【事務局】 設問ごとに意見記述欄を設けたので、その記述内容をみる限りでは、プラス面、マイナス面の両方の意見があり、記述状況については、設問すべてに記述している方、一部のみ記述の方、全く記述がない方など様々である。

【委員】 一般的には、設問数が多い、効率的に回答できないといった調査は成功しないと言われている。記述欄に書かれている意見は大変重要と考えられるので、集計や公表の仕方については、市民がより読みやすいように工夫をしてほしい。

【会長】 公表の仕方を含め、市民意見については、今後十分検討をお願いしたい。

【委員】 改めて確認したいが、帯広市程度の規模で3,000件の発送数に対して41%の回収率は標準的なのか。また、その有効性は統計学的はどうか。また、分析上は、母数が少ない分は付加し、現状に近い形にするべきなのではないか。

【事務局】 統計学的には、人口100万人都市でも概ね3,000件発送すれば傾向はつかめると言われている。調査自体は、会長の説明にもあったが、市全体の傾向がどうなのかをみるのがまず問題であり、その傾向をみた上で、詳細の分析の段階で、

年代別などの傾向をみるときにどうするかの問題となる。ただ、これまでの調査結果では、人数補正をする前とした後の傾向に大きな変化はみられていない。

【会 長】 アンケート調査についてはいろいろなイメージがあると思うが、抽出法について統計学上は問題はない。分析上、評価の異なる部分があれば、計画づくりの段階で反映させていけばよいと思う。逆に、計画づくりに配慮しなければならないものであって、こうした情報も審議会としては、今後も十分共有化を図っていく必要がある。

#### **報告事項 (2) スケジュールについて、事務局から説明**

審議会の開催、勉強会の実施について

庁内の取り組みについて

#### 質問・意見

【委 員】 いつもたくさんの資料が出される。事前配付される場合はいいが、事前に説明を受けられるような機会があるといいのではないか。審議会当日に、話についていくのが精一杯とならないよう、ぜひやってほしい。ほかに、政策・施策評価の結果をまとめた「まちづくり通信」はとても参考になるので、続けて作成してほしい。

【事務局】 できるだけ、資料は事前配付するようにしたい。不明な点があれば、いつでも対応させていただくので、問合せをしていただきたい。勉強会については、外部有識者を招き、総合計画のあり方や取り組みなど、職員も含め伝授していただく機会として開催を予定している。審議会委員の方々にも、ぜひ参会いただきたい。「まちづくり通信」は毎年作成し、公表していく。

【委 員】 開催時間は、日中になるのか。

【事務局】 皆さんの日程と調整し決めさせていただきたい。

以上。